

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	堺市
取組市町村名 取組団体・企業名	堺市（堺市立若松台こども園）
取組の名称	G7 サミット給食の提供
実施時期	令和 5 年 6 月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	今年の 10 月に開催される「G7 大阪・堺貿易大臣会合」を契機として、子どもたちの国際感覚の醸成を目的に G7 サミット参加国のメニューをこども園給食風にアレンジし、堺市公立こども園全園で提供しました。また、「G7 参加国の食べ物」をテーマに食育だよりを作成し、保護者への配布やホームページの掲載を行うことで、家庭でも G7 に関心を持つ機会を作りました。 <対象> 在園児（0～5 歳児）＊0, 1 歳児は一部メニュー変更しています。 <内容> イタリアの「ミラノ風チキンとペンネ」やフランスの「白身魚のムニエルとラタトゥイユ」やドイツの「フラムクーヘン」など 7 か国のメニューを試作・検討し、食育月間の 6 月に提供しました。園では玄関ホールなどにメニュー名とその国を知らせる掲示をつくり、保護者にも周知しました。  <イタリアのメニュー> <フランスのメニュー> <ドイツのメニュー>  <園での展示の様子> <まとめ> こども園では、7 か国のメニューを提供することで、子どもたちからは「次はこの国？」と献立を楽しみにする声や、掲示している世界地図を見て「イタリアってどこ？」など G7 参加国に興味を示す声が沢山聞かれました。また保護者からは「子どもが国旗に興味をもつようになった。」など様々な声が聞かれました。保育教諭からは「国名を普段使用することがないため、それらを知ることができてよかった。」「職員も園児も楽しみにできた。」「給食の前に、各国の言葉で「おいしい」「いただきます」の言葉を学び、子どもたちと一緒に声を出して給食を楽しめた。」との声もあり、サミット給食を通じて新たな興味・関心をもつきっかけになったように思います。 玄関ホールに掲示をすることで、降園時に保護者と子どもが世界地図を見ながら話をする姿もあり、園での食育の取り組みを保護者に伝えることができ、とても良い機会になりました。